

リアルタイムOS HI1000/4 ユーザーズマニュアル補足のお知らせ

以下のドキュメントの補足情報について連絡します。

- 2004年1月発行 HI1000/4 ユーザーズマニュアル (資料番号 : RJJ10B0108-0100H)
- 2006年6月発行 HI1000/4 V.1.04 ユーザーズマニュアル (資料番号 : RJJ10B0108-0200)

以下の説明を補足します。

158ページ:2. 時間管理機能ビュー

2.1 時間管理機能の使用

補足 : コンフィギュレータの時間管理機能ビューの

「時間管理機能を使用する[CFG_TIMUSE]」チェックボックスを外し、かつ
タイマ初期化ルーチンを組み込まないでロードモジュールを生成する場合
H8SX,H8S,H8ファミリ用C/C++コンパイラパッケージの
最適化リンカージエディタの入力オプションのシンボル定義に
define=_KERNEL_HIPRG_TIMINI=0 を定義してください。

統合開発環境 High-performance Embedded Workshop をご使用の場合は、
以下の操作を行ってください。

- (1) High-performance Embedded Workshopの「ビルド」メニューから、
「H8S,H8/300 Standard Toolchain...」を選択します。
- (2) H8S,H8/300 Standard Toolchainダイアログボックスを開き、
「最適化リンカ」タブを選択します。
- (3) カテゴリリストボックスで「入力」、オプション項目リストボックス
で「シンボル定義」を選択し、「追加」ボタンをクリックします。
- (4) 「Add define」ダイアログボックスで、「シンボル」に
_KERNEL_HIPRG_TIMINI、「数値/アドレス」に0をそれぞれ定義します。

【免責事項】

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.